

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご支援、ご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。
ここに、2023年度(第99期)における
当社グループの事業の概況等をご報告申し上げます。

2024年6月

代表取締役社長

錦織弘信

第99期
ビジネスレポート

2023年4月1日～2024年3月31日



事業の概況

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症が収束に向かい経済活動の正常化が進んだことにより、景気は総じて緩やかに持ち直しているものの、物価上昇や海外における金融引締め継続、中国経済の減速、地政学的リスクの高まりなどの影響により、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような状況下で、当社グループは、中期経営計画(2023～2025年度)の基本方針「社会課題の解決に貢献する新たな価値を共創によって生み出し、グローバルトップのソリューションパートナーへ」の下で、持続的な成長の実現に向けて、各種施策の実行に鋭意注力するとともに、事業転換と企業変革を実行し、社会課題解決への貢献に努めてまいりました。

売上高については、国内市場向けPOSシステム及び複合機の売上が増加したことや為替の影響などから5,481億35百万円(前連結会計年度比7%増)となりました。損益については、複合機の損益が大幅に改善したことに加え、国内市場向けPOSシステムの損益も改善しましたが、海外市場向けPOSシステムの損益が大幅に悪化したことから、営業利益は158億54百万円(前連結会計年度比1%減)、経常利益は110億4百万円(前連結会計年度比16%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純損失については、リテールソリューション事業傘下の米国子会社における繰延税金資産を取り崩したことなどから、67億7百万円(前連結会計年度は137億45百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

2023年度の連結業績

	2023年度	2024年度 通期の予想
売上高	5,481億円	5,500億円
営業利益	159億円	180億円
親会社株主に帰属する 当期純利益(△損失)	△67億円	200億円*

*特別利益 195億円を含む

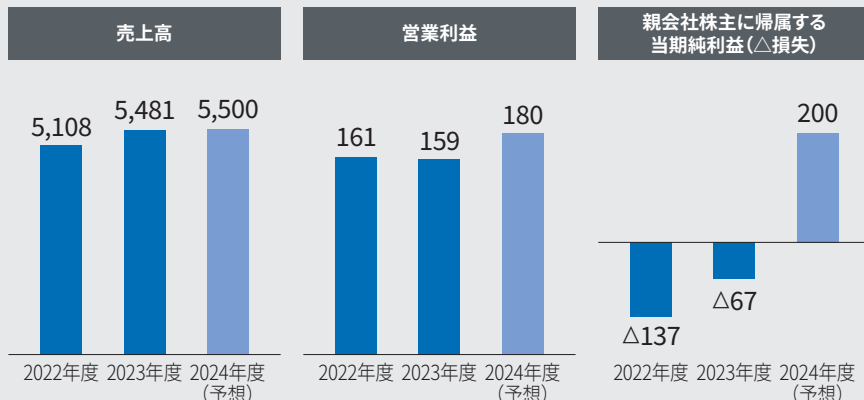
通期の見通し

今後の世界経済は、景気の緩やかな回復が続くことが見込まれますが、海外における金融引締め、中国経済の成長鈍化等の景気減速懸念に加えて、地政学的リスクの高まりや金融資本市場の変動等の影響により、景気は先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

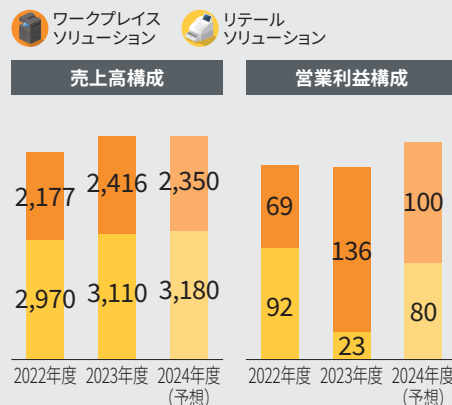
このような状況下で、当社グループは「グローバルトップのソリューションパートナーへ」という基本方針のもと、当社のフィジカルアセットであるグローバルな顧客基盤と営業・保守網を活かし、パートナーとの共創によりエコシステムを構築し付加価値の高いソリューションの提案を進めることで、社会課題の解決に貢献するとともに、企業価値向上を目指してまいります。

2024年度の連結業績予想は、上記方針等を踏まえて左記のとおり見込んでおります。

連結業績ハイライト (単位：億円)



セグメント別グラフ (単位：億円)



東芝テックカレンダー 2023-2024

下期のトピックス 月の区分は原則としてトピックスの発表月です。

11月



東芝テック参画の小学館の幼児誌『幼稚園』付録企画 「カート型セルフレジペーパークラフト」が 第65回『日本雑誌広告賞』銀賞受賞

当社は小学館の幼児誌『幼稚園』付録企画に参画のうえ制作した「カート型セルフレジペーパークラフト」について、一般社団法人 日本雑誌広告協会主催の第65回『日本雑誌広告賞』タイアップ広告部門銀賞を受賞しました。

豪華でリアルなペーパークラフト付録がつく雑誌として話題の小学館『幼稚園』に、当社の特集ページの掲載とともに、「ピピットセルフ」をモデルとしたセルフレジカートのペーパークラフト付録を同梱しました。カートの形状や実際のスキャン音が鳴るセンサーなど、実物の再現性にこだわるとともに、一般的なスーパーマーケットの店内マップも付属し、カートで店内を回遊する楽しさを疑似体験できるようにするなど、子どもたちの好奇心をくすぐり、達成感を味わえるよう工夫しました。



12月



東芝テック、 次世代スマート

当社は流通・小売業のお客様やパートナー企業と新たな価値を共創する場として、千葉県習志野市に次世代スマートストア「NEXMART 01 GO」を2023年12月15日にオープンしました。



10月 OCT

株式会社フェスタが、FANSHIP for Multiによる「FESTAメンバーズアプリ」を10月から提供開始!

電子レシートサービス「スマートレシート®」にポイント機能を追加!

株式会社COUNTERWORKSへの出資のお知らせ

11月 NOV

小型ラベルプリンタ「BV410T」シリーズを発売

電子レシートサービス「スマートレシート®」とマルチロケーションモバイルオーダー「Putmenu」が連携を開始

12月 DEC

「Zaim」×「スマートレシート®」「年末年始 得トクキャンペーン」を実施

東芝テックと三島信用金庫が業務提携を開始

1月 JAN

A3カラー複合機「e-STUDIO2021AC」を発売

伊豆シャボテン動物公園において東芝テック製複合機を活用した「たんけんずかん作成サービス」のイベントを実施

セキュリティゲートと会計機を連動したソリューション「ピピットチェック」を発売

2月 FEB

量販本部クラウドシステム「KX-1」を発売

セルフレジおよび会計機のラインナップを拡充

新型「ピピットセルフ（カートタイプ）」を発売

『第58回スーパーマーケット・トレードショー2024』に出展

毎日のお買い物をエンカルに! 電子レシートサービス「スマートレシート®」、56社の小売企業と「レシカルキャンペーン2024 Spring」を実施

「スマートレシート®」を活用した新たな「推し活」体験を提供

伊豆・三津シーパラダイスにて東芝テック製複合機を活用した「たんけんずかん作成サービス」のイベントを実施

orosy株式会社への出資のお知らせ

東芝テックと三島エリア「地域の人事部」との連携による人財活用

3月 MAR

ショッピングセンター向け売上報告サービス「精算API」を発売

多摩市役所が企画する快適な通行と滞在の場を実現するための社会実験に参画

RFID技術とAI技術を組み合わせた「シールドレスチェックアウト」を『リテールテックJAPAN 2024』に参考出展

飲食店向けクラウド型POSシステム「FSlegatony」を発売

東芝テックとAIQが資本業務提携を開始

東芝テックとTOUCH TO GO、無人決済店舗

「TTG-SENSE SHELF」を発売

プリンタ内蔵型フレキシブルターミナルを発売

『リテールテックJAPAN 2024』に出展

複合機専用アプリケーション「e-BRIDGE Plus for Collastorage」の連携サービスを拡大

スマホ型レジアプリの利用促進に向けたリテールメディアの実証実験を開始



「未来の小売店」がコンセプトのストア「NEXMART 01 GO」をオープン

「NEXMART 01 GO」は、デリカテッセンや飲料、日用品などを取り揃えた実店舗です。「未来の小売店」をコンセプトに、チェックアウトシステムや防犯システム、パーソナルレコメンデーションなど、東芝テックが実用化を目指すさまざまなデジタル技術を活用した最新ソリューションを順次設置し、店舗運営に活かします。また、メーカー、卸、流通小売業の皆様やその他パートナー企業とともに新たなソリューションやオペレーションを構想し、試す共創の場としても活用します。「NEXMART 01 GO」ではセルフレジにおける不正を検知し、ロスを防ぐ「AI防犯システム」をソリューションの第一弾として導入し、今後さまざまなソリューションを導入する予定です。
※店舗の運営は、パートナー企業によって実施されます。



東芝テック、生成AIによるリテールプロモーション最適化AIソリューションを開発

当社は、生成AIのキーエンジン「トランスフォーマー」によるリテールプロモーション最適化AIソリューションを開発しました。POSデータから顧客の好みや反応をAIに類推させ、個々の顧客とPRの組み合わせによる売上や利益最大化を目標として数理最適化問題を解き、最適なクーポンやポイントの配信を実現します。

このソリューションは、東芝グループが社会インフラの需要と供給の最適化などで長年培ってきたAIノウハウと東芝テックのリテール業界での知見を活用しており、業界における販促活動の効果測定や原資の有効活用に貢献します。また、このソリューションにより、顧客志向分析やOne to Oneソリューションの実現に向けた顧客反応分類が生成され、顧客志向の全体像可視化の弾みになります。当社は今後もリテール業界の課題解決に向けたAIソリューションの開発を継続してまいります。



東芝アメリカビジネスソリューション社のライナレス両面ラベルプリンターが2024年Stevie® Awards 金賞を受賞

当社の子会社である東芝アメリカビジネスソリューション社のライナレス両面ラベルプリンター「DL1024」が、American Business Awards®部門で2024年Stevie® Awards 金賞を受賞しました。本製品はライナレスにすることで台紙を使用せず、また、サーマル方式の両面印刷によって今まで別に印刷していた明細書などを裏面に印刷し、さらにその明細を入れるビニールの袋も不要になるといった運用面も含めたサステナビリティが評価され、受賞に至りました。



トピックス 中期経営計画 (2024~2026年度)

全社戦略 事業転換と企業変革を実行し、社会課題解決へ貢献する

全社目標 事業転換と企業変革により 26年度はROS 6.0%、ROIC 15%を目指す

Corporate Strategy

- ① 基盤事業の収益力強化
 - ② 新規事業の領域拡大
 - ③ 経営変革、人材強化、サステナビリティ強化
- 経営資源を重点的に配分

— タッチポイント —

- 世界No.1 POSシェア*
- 連結子会社 66社
- 従業員 グローバル連結 19,093人
- 保守人員 合計 約5,000人
- SW人財 FY23:1,400名 → FY26:1,800名

グローバルトップのソリューションパートナーへ

	24年度計画 (USD 145円、 EUR 155円)	25年度計画 (USD 135円、 EUR 145円)	26年度計画 (USD 135円、 EUR 145円)
売上高	5,500億円	5,400億円	5,500億円
営業利益	180億円	250億円	330億円
営業利益率 (ROS)	3.3% (RS*2:2.5%、 WS*3:4.3%)	4.6% (RS*2:4.2%、 WS*3:5.1%)	6.0% (RS*2:5.8%、 WS*3:6.0%)
当期純利益	200億円*1	120億円	170億円
営業キャッシュフロー	230億円	260億円	350億円
投下資本利益率 (ROIC*4)	9%	12%	15%

*1 特別利益 195億円を含む
*2 RS リテールソリューション
*3 WS ワークプレイスソリューション
*4 ROIC=税引後営業利益(営業利益×(1-税率))÷期中投下資本(有利子負債+純資産)

*(出典) RBR Global EPOS and Self-Checkout 2023 「TOSHIBA」及び「東芝テック」のPOSターミナルとセルフチェックアウトのインストールベースシェア

会社概要

会社概況 (2024年3月31日現在)

商号	東芝テック株式会社 Toshiba Tec Corporation
設立	1950年2月21日
本店所在地	東京都品川区大崎1-11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)
連結子会社	国内：8社／海外：58社
資本金	39,970百万円
従業員数	連結：19,093名／単独：3,422名
発行済株式総数	57,629,140株
自己株式数	4,700,044株
株主数	8,787名

役員状況 (2024年6月28日現在)

取締役及び監査役

代表取締役社長	錦織 弘信 (社長執行役員)
取締役	内山 昌巳 (専務執行役員)
	湯沢 正志 (常務執行役員)
	大西 泰樹 (常務執行役員)
	武井 純一 (常務執行役員)
	谷 尚史 (常務執行役員)
	三原 隆正
	桑原 道夫 *1
	青木 美保 *1
	梅葉 芳弘 *1
	永濱 光弘 *1
監査役	山口 直大 [常勤]
	坂本 一郎 [常勤]
	大澤 加奈子 *2
	河 邦雄 *2

執行役員 (取締役兼務者を除く)

執行役員	小山 幸男
	千代 豊
	平 和樹
	下川 司郎
	Rance M.Poehler
	梶原 真理子
	鈴木 敏光

- *1 東京証券取引所の定める独立社外取締役であります。
- *2 東京証券取引所の定める独立社外監査役であります。

株式事務についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会関係／3月31日 期末配当関係／3月31日 中間配当関係／9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行(株)
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株) 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行(株)の本店及び全国各支店で行っております。

注記

- 記載金額は、原則として億円単位は表示単位未満を四捨五入、百万円単位は表示単位未満を切り捨てて表示しております。
- 事業別売上高は、事業間の売上消去前にて表示しております。
- 業績予想については、2024年5月10日に公表した内容を記載しております。これは、当社が公表日現在入手していた情報及び合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

東芝テック株式会社

当社WEBサイトにて株主様、投資家の皆様向けの情報をご覧いただけます。



投資家情報 (IR)

株価、株式情報、財務・業績、IR資料等の情報をご紹介します。

サステナビリティ

SDGs、当社のマテリアリティ等に関する情報をご紹介します。また、統合報告書等も掲載しています。

<https://www.toshibatec.co.jp/>